

第 1 回 奈良市文化振興補助金交付審査部会会議録

開催日時	令和 6 年 11 月 19 日（火） 午前 10 時から正午まで		
開催場所	奈良市役所 北棟 4 階 402 会議室		
出席者	委員	萩原部会長、上田部会員、関根部会員、山下部会員	
	事務局	森課長、荒益課長補佐、吉川課長補佐、徳山総務係長、瀬川	
開催形態	非公開	(非公開の理由)	奈良市情報公開条例第 29 条第 1 項第 3 号
		非公開の具体的な理由等	
		補助金の交付要望があった事業の審査・採点を行うため。	
議 題	令和 7 年度交付奈良市文化振興補助金一次審査		
決定事項	・市民文化活動支援事業について、要望があった 13 事業のうち、13 事業すべてを交付候補事業とすることを決定した。 ・都市文化推進支援事業（広域参加型）について、要望があった 6 事業を審査し、6 事業すべてを二次審査の対象とすることを決定した。 ・都市文化推進支援事業（国際発信型）について、要望があった 1 事業を審査し、これを二次審査の対象とすることを決定した。 ・スタートアップ支援事業について、要望があった 3 事業のうち、3 事業すべてを交付候補事業とすることを決定した。		
議事の概要			
1 令和 7 年度交付奈良市文化振興補助金一次審査について 奈良市文化振興補助金交付審査要領第 3 条に基づき、提出された要望書等を精査し、採点を行った。結果は以下のとおり。 ・市民文化活動支援事業について、要望があった 13 事業のうち、13 事業を交付候補事業とすることを決定した。 ・都市文化推進支援事業（広域参加型 6 事業及び国際発信型 1 事業）について、要望があった 7 事業すべてを二次審査の対象とすることを決定した。 ・スタートアップ支援事業について、要望があった 3 事業のうち、3 事業すべてを交付候補事業とすることを決定した。 2 審査部会の意見 ・コンサートや展覧会を自身で行うことが主な目的で、奈良市民にどのような文化を提供できるのかという公益性が見えづらい事業が見受けられた。市民参加のワークショップやトークイベント等を実施できれば、よりよい市民文化の推進になるのではない			

- ・都市文化推進支援事業として奈良の文化的価値を高めるという意味あいにおいて、市の内外から広く参加が見込める事業が重要であるが、奈良から市外に誇る人材を育成していくことも都市文化推進になるのか、何を成果とするのかは整理をする必要がある。
- ・今回はスタートアップ支援事業に 3 組の応募があったが、昨年度から大幅に数が減ってしまった。奈良市が主催している文化事業にもさまざまな市民や団体が参加しており、様々な繋がりが出来ている。せっかく出来たこのネットワークを絶えさせることなく、スタートアップ支援事業の紹介等を行ってみては。
- ・スタートアップ支援事業の応募において、子どもをコンサートに招待したり、子どもに発表をしてもらおう等、子ども向けの事業が複数見受けられたことは評価できる。
- ・スタートアップ支援事業になぜ応募してくれないのか、というアンケート調査等を行うことも有効と思われる。

3 その他

二次審査のプレゼンテーションについて、広域参加型（6 事業）については、交付要望を受け付けた順番で実施し、その後、国際発信型（1 事業）のプレゼンテーションを実施する。